

記録及び配管図面の保存の方法等

1. 記録及び配管図面の保存の方法

(1) 記録する事項

- ① 特定液化石油ガス設備工事の注文者の氏名又は名称及び住所
- ② 特定液化石油ガス設備工事の内容、施工場所及び施工年月日
- ③ 特定液化石油ガス設備工事に従事した液化石油ガス設備士の氏名
- ④ 施工後の気密試験の結果
- ⑤ 特定液化石油ガス設備工事に係る配管図面

(2) 分類の方法

- ① 工事記録は、施工した日付順にファイルで整理する。
- ② 配管図面は、工事記録と同様に日付順に、図面番号を付し整理する。

(3) 工事記録及び配管図面の保存の場所

工事記録及び配管図面は、事務所のロッカーで5年以上保存する。

2. 液化石油ガス設備士の氏名及び免状番号等

	氏 名	免状番号	交 付 年 月 日
1	○ ○ ○ ○	第○○○○号	元号○○年○○月○○日
2	○ ○ ○ ○	第○○○○号	元号○○年○○月○○日
3			日付は、和暦とするこ
4			
5			

3. 事業所に備えるべき器具

	品 名	メーカー名	型 式	台 数
1	機械式自記圧力計	○○○○(株)	○○○○○	2
2	電気式ダイヤフラム式自記圧力計	○○○○○○(株)	○○○○○	2
3				